

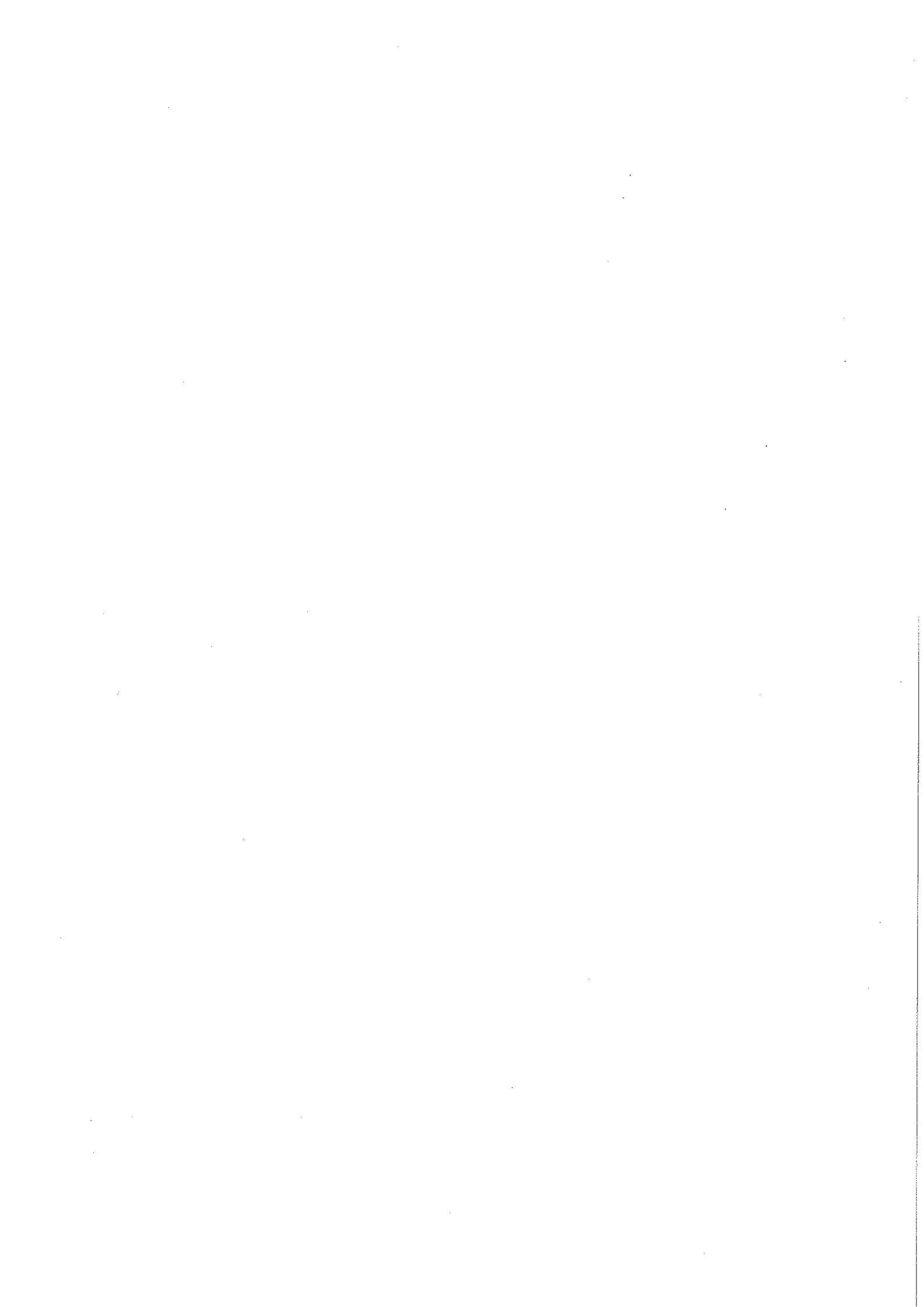
報告事項 エ

平成27年度インターネットの利用に関するアンケートの結果について

平成27年度インターネットの利用に関するアンケートの結果について、別紙のとおり報告します。

平成27年12月24日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志



報告事項 エ

平成27年度インターネットの利用に関するアンケートの結果について

平成27年12月24日
社会教育課

このたび、「平成27年度インターネットの利用に関するアンケート」を実施しましたので、その結果について報告します。

1 調査目的

スマートフォンなど新しい情報機器の普及やコミュニティサイト（趣味や興味が同じ人同士が集まるインターネット上のウェブサイト）の急速な利用拡大等により、子どもたちの犯罪につながる行為や基本的生活習慣の乱れが憂慮されていることから、インターネット利用に係る子どもたちの実態調査を行い、その結果を児童生徒、保護者及び学校等への啓発につなげていく。

2 調査方法

(1) 実施時期 平成27年9月10日～9月30日

(2) 対象者 小学校6年生、中学校2年生、高等学校2年生とその保護者及び未就学児の保護者
(それぞれ10%程度を抽出して実施)

	学校(園)数(校・園)	児童・生徒(人)	保護者(人)	計(人)
未就学	25		478	478
小学校6年	15	509	509	1,018
中学校2年	11	509	509	1,018
高等学校2年	14	472	390	862
	65	1,490	1,886	3,376

(3) 対象機器(7機器) 携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機、据え置き型ゲーム機

【参考】

○「2009年携帯電話アンケート(H21)」

対象者：小6、中2、高2とその保護者(約5,000人)

内容：所持率、使用時間、「情報モラル」の認知度、フィルタリングの有無、ネットに関するトラブル等

○「平成24年度小・中・高校生のケータイ・インターネット利用にかかる実態調査」

対象者：小6、中2、高2とその保護者(約3,000人)

内容：所持率、使用時間、「情報モラル」の認知度、フィルタリングの有無、ネットに関するトラブル、スマートフォン・ゲーム機(ネット接続)の使用等

○「平成27年度インターネットの利用に関するアンケート」

対象者：小6、中2、高2とその保護者及び就学前の保護者(約3,500人)

内容：利用率、使用時間、コミュニケーションアプリの利用、フィルタリングの状況、ネットに関するトラブル、家庭でのルール、県青少年健全育成条例改正の知識等

3 調査結果の概要

(1) 児童・生徒調査

①インターネットの利用率

小中高校生の9割弱がいずれかの機器でインターネットを利用。(全国平均76%)

スマートフォン、パソコン、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機での利用が多い。

いずれかの機器を利用してインターネットをしている割合

○小6 80.9%

○中2 86.2%

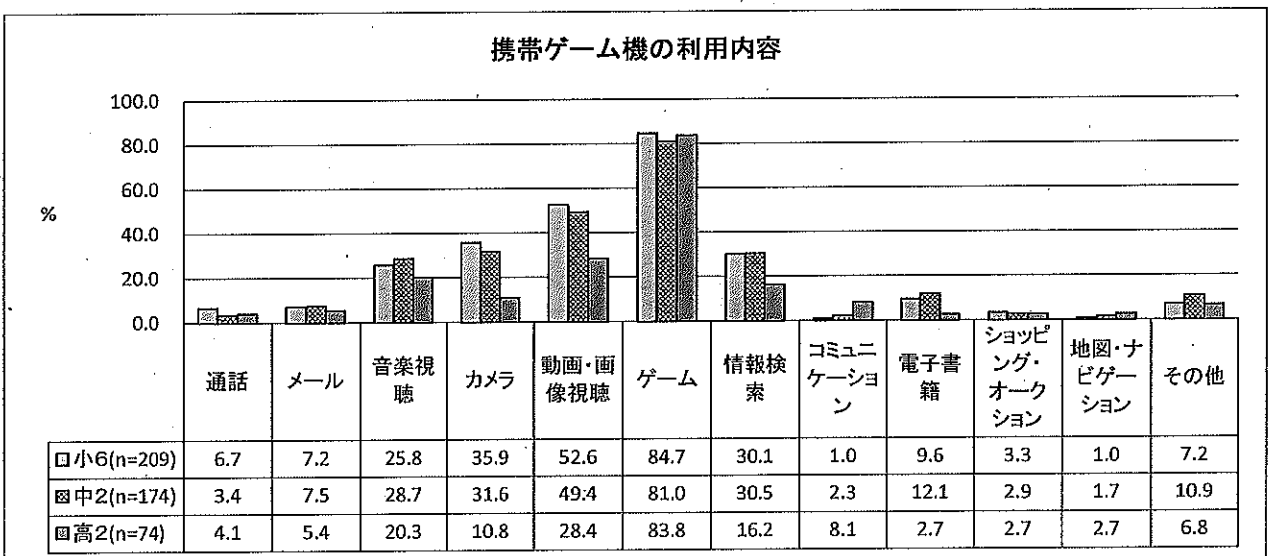
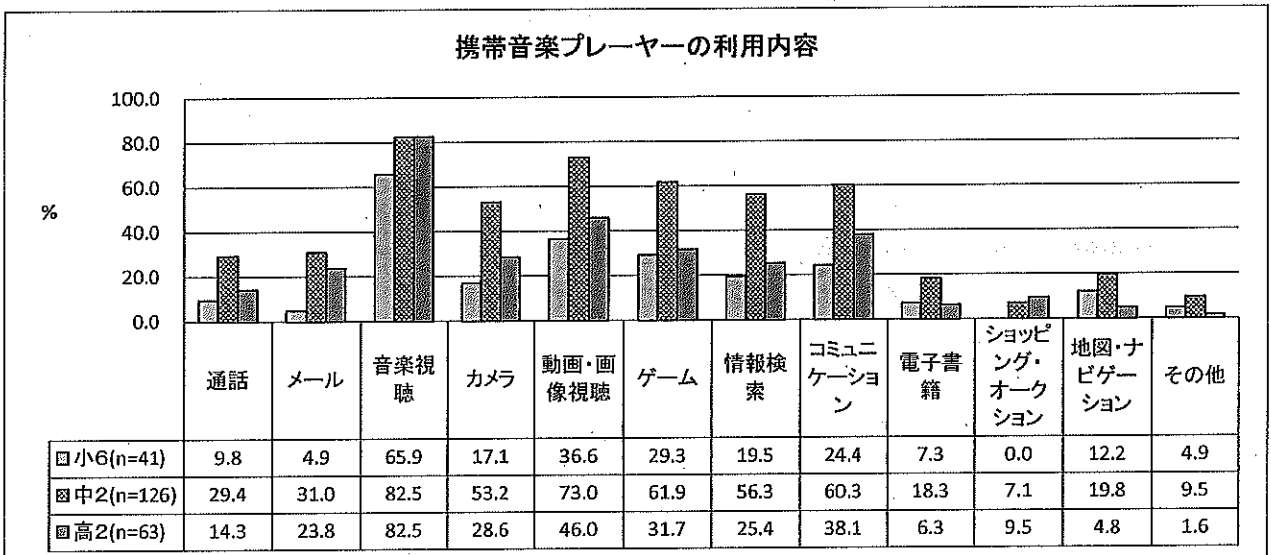
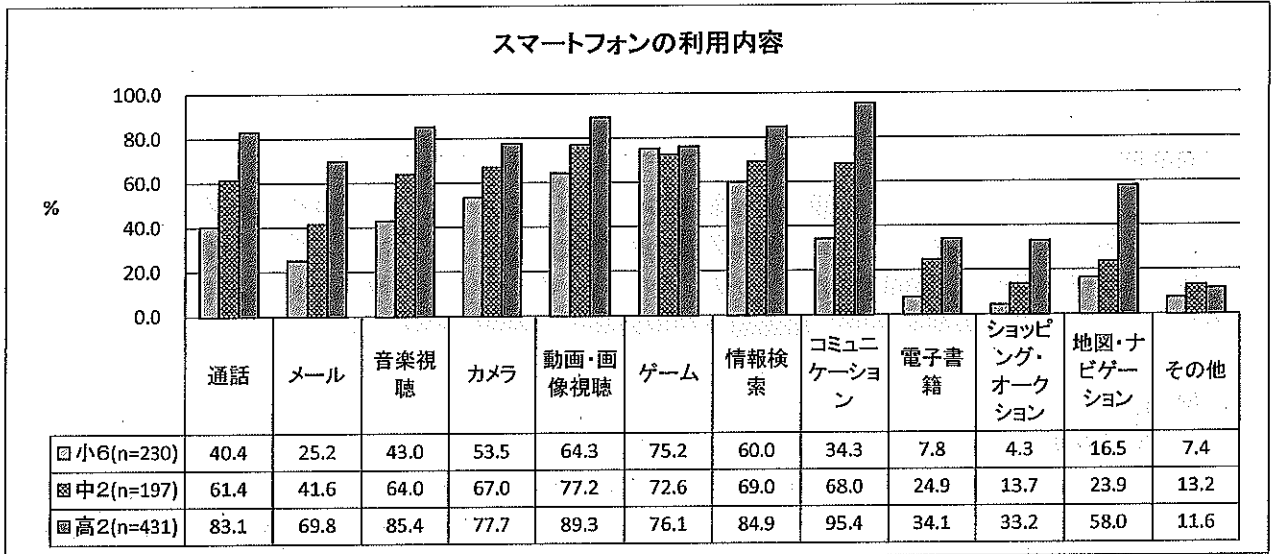
○高2 96.2%

○総数 87.6%

(参考) 全国調査…内閣府「H26年度青少年のインターネット利用環境実態調査(満10～17歳を対象)」以下同様
総数76.1%(小学生53.0%、中学生79.4%、高校生95.8%)

②利用内容

通話・メール以外にゲーム、動画視聴、音楽視聴、カメラの利用が多い。
 高校生のスマートフォン、中学生の携帯音楽プレーヤーでのコミュニケーションアプリ(LINE等)の利用が多い。

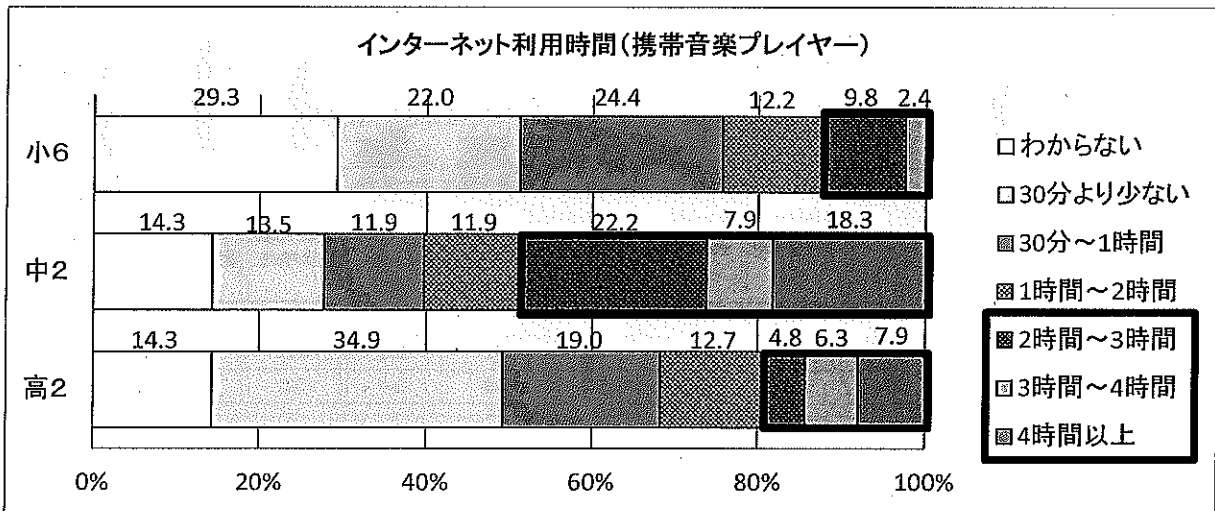
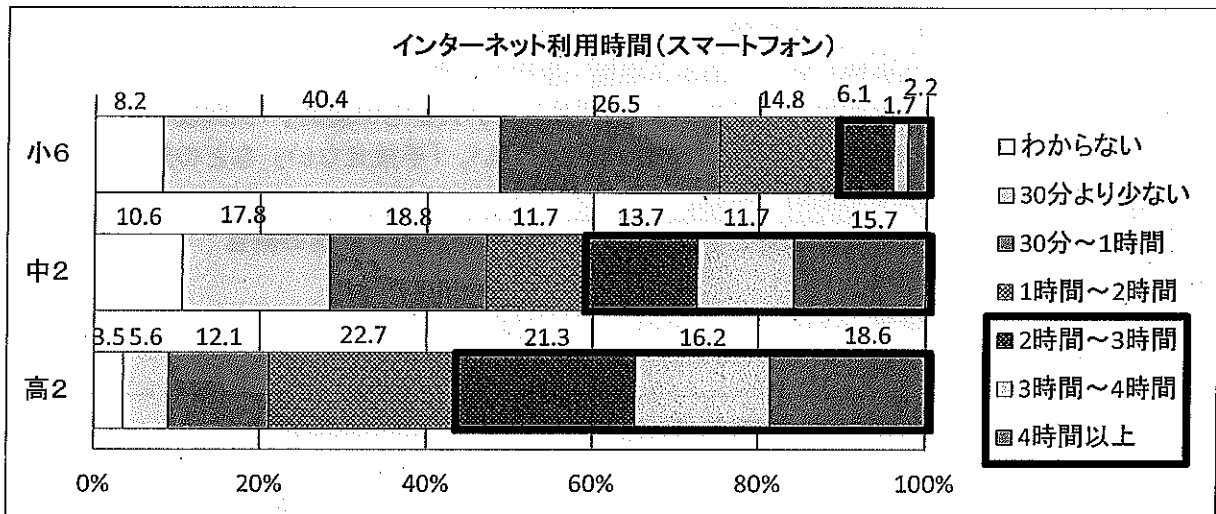


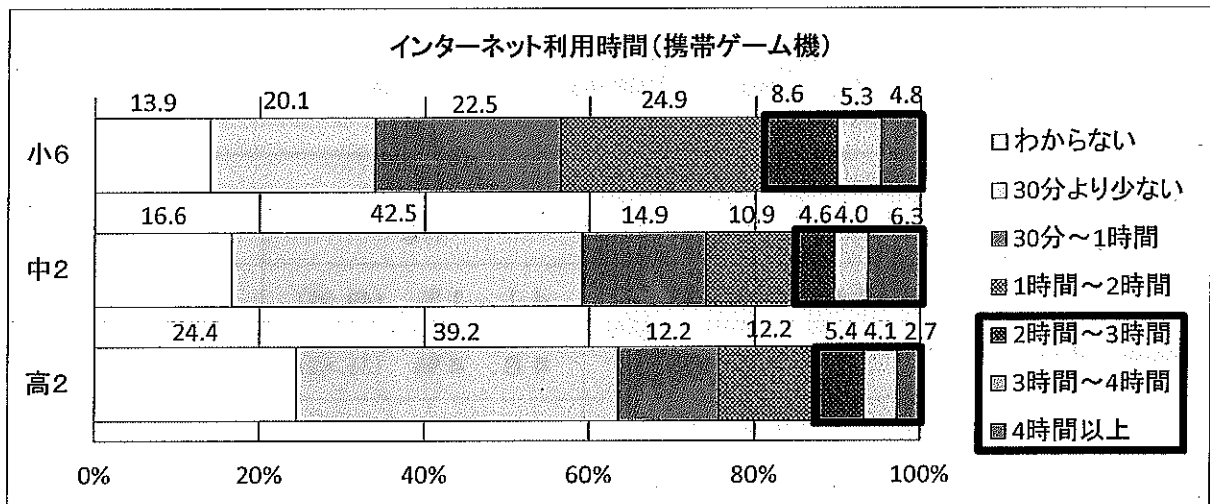
③インターネットを普段の日（月曜日から金曜日）2時間以上利用する児童・生徒の割合

インターネット利用は、学校種が上がるにつれて長時間の傾向。
小学生では携帯ゲーム機、中学生では携帯音楽プレイヤー、高校生ではスマートフォンの長時間利用が多い。

() は全国調査

	小6	中2	高2
スマートフォン	10.0% (18.4%)	41.1% (49.3%)	56.1% (63.3%)
携帯音楽プレイヤー	12.2% (6.1%)	48.4% (31.8%)	19.0% (26.8%)
携帯ゲーム機	18.7% (15.2%)	14.9% (16.2%)	12.2% (15.3%)



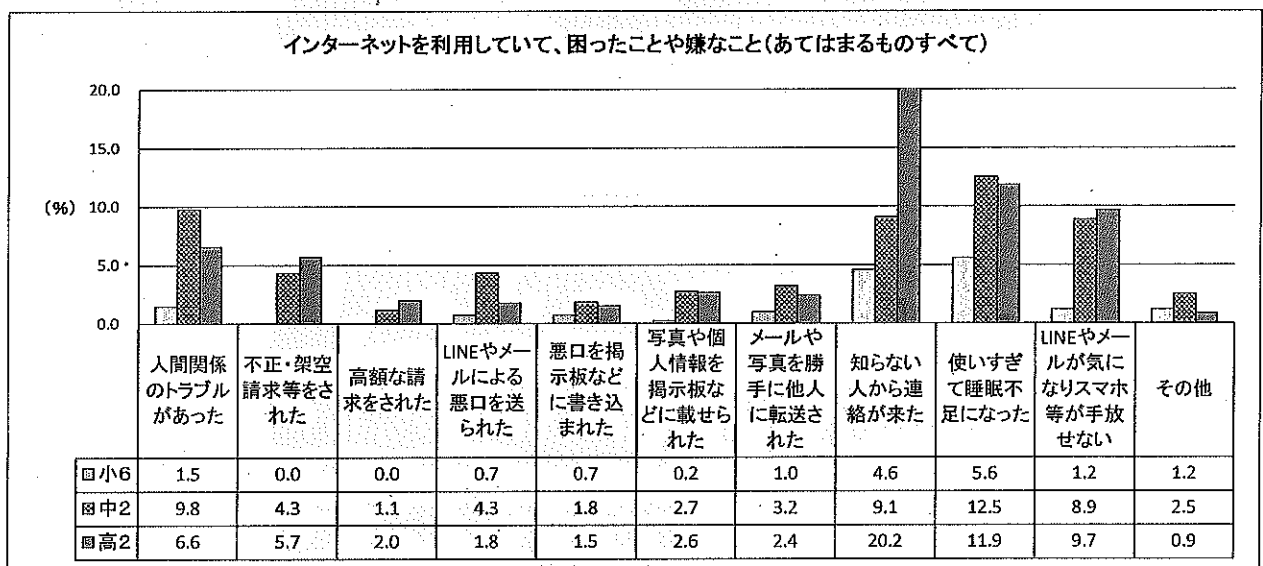


④インターネットでのトラブルの経験

何らかのトラブルを経験したことがある児童・生徒は小学生で13.3%、中学生で28.4%、高校生で38.4%。主な内容は「使いすぎ」「知らない人からの連絡」「人間関係のトラブル」が多い。「人間関係のトラブル」「悪口」等は中学生が高い。「手放せない」などの依存傾向は学年種が上がるにつれて上昇する傾向にある。

「何らかのトラブルを経験したことがある」と回答した児童・生徒の割合

- 小6 13.3%
- 中2 28.4%
- 高2 38.4%



(2) 保護者調査 (小中高校生の保護者、未就学児の保護者)

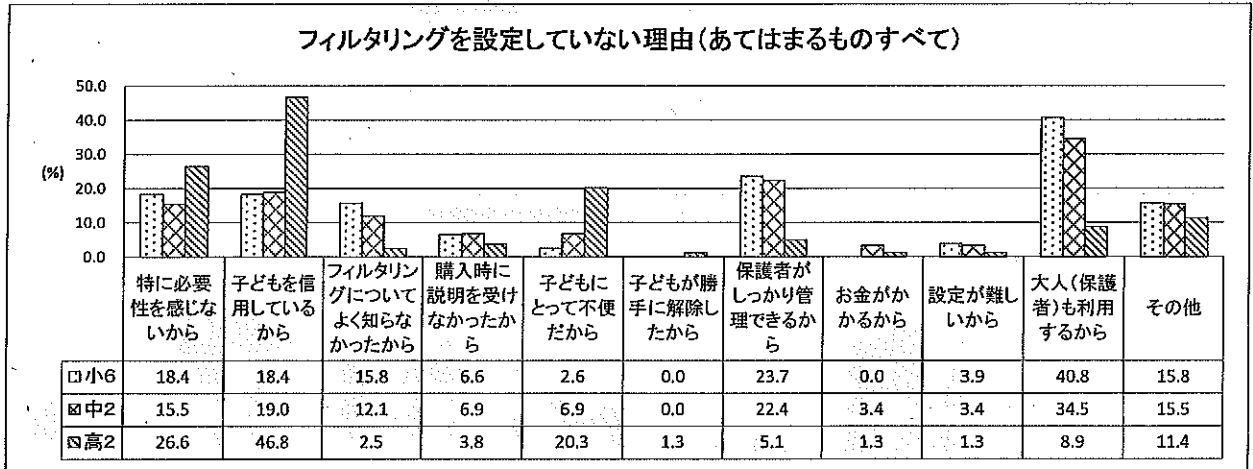
①フィルタリングの設定率

小・中学生の利用するスマートフォン・携帯電話のフィルタリング設定率は前回 (H24) 調査より下がっている。高校生の設定率は前回調査より上がっている。

- 小6 34.9% ← H24 61.3% ← H21 41.9%
- 中2 46.2% ← H24 73.7% ← H21 41.7%
- 高2 69.7% ← H24 68.3% ← H21 46.5%

②フィルタリングを設定していない理由

フィルタリングを設定しない理由は小・中学生は「大人も利用するから」「保護者がしっかり管理できるから」、高校生は「子どもを信用しているから」「特に必要を感じないから」が上位。



③家庭でのルール作り

何らかのルール作りをしている家庭の割合は全国平均より高い。また、前回(H24)調査より10ポイント以上増加している。

「家庭で何らかのルールがある」と回答した割合(保護者の回答)()内は全国調査

- 小6 94.2% (88.6%) ← H24 81.6%
- 中2 90.3% (85.2%) ← H24 79.7%
- 高2 82.0% (70.4%) ← H24 70.3%

④子どもと保護者の意識のギャップ

「家庭でのルール」に関して子どもと保護者との意識の差は学校種が上がるにつれて大きくなる。高校生では44.2ポイントの差がある。

「家庭で何らかのルールがある」と回答した児童・生徒と保護者の割合の比較

	児童・生徒	保護者	差
小6	75.0%	94.2%	19.2ポイント
中2	61.7%	90.3%	28.6ポイント
高2	37.8%	82.0%	44.2ポイント

⑤危険性について学習した経験

学習した経験は全国平均とほぼ同じ、前回(H24)調査と比べ増えてきている。未就学児の保護者の学習したことのある割合が低い。

「何らかの学習をしたことがある」と回答した保護者の割合

	今回調査(H26 全国調査)	前回(H24)調査
未就学	76.7%	
小6	90.3% (90.1%)	82.8%
中2	90.1% (93.7%)	88.5%
高2	91.2% (92.0%)	87.3%

⑥「ペアレンタルコントロール」の認知度

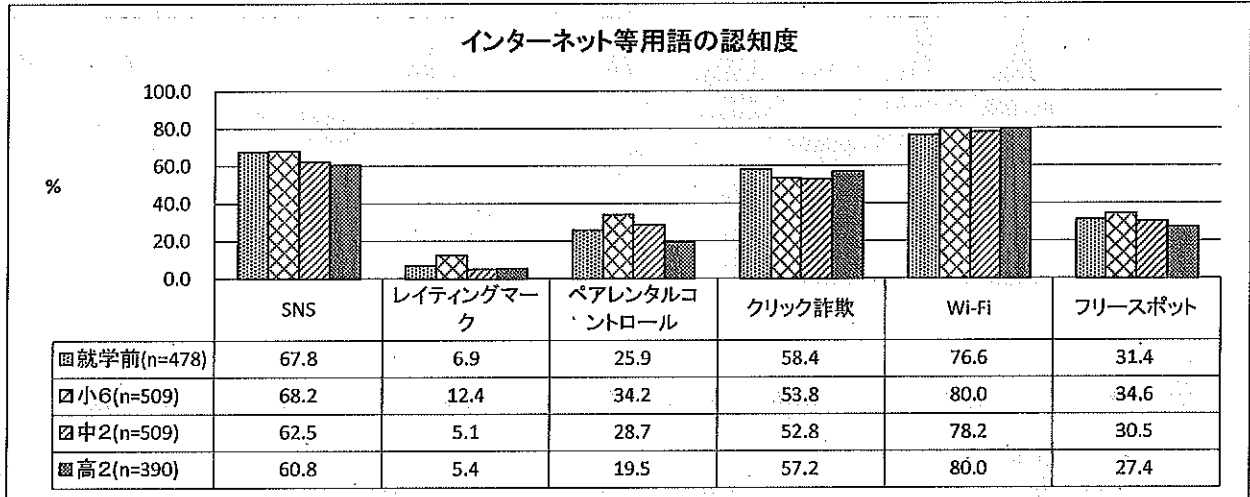
昨年度（H26）の青少年健全育成条例の改正について、内容も理解している保護者は約1割。
ペアレンタルコントロールについて、内容も理解できている保護者は3割弱。

条例改正（平成26年）について「知っており、内容も理解している」と回答

（未就学）11.1% （小6）15.5% （中2）14.3% （高2）9.5%

「ペアレンタルコントロール」について「知っている」と回答

（未就学）25.9% （小6）34.2% （中2）28.7% （高2）19.5%

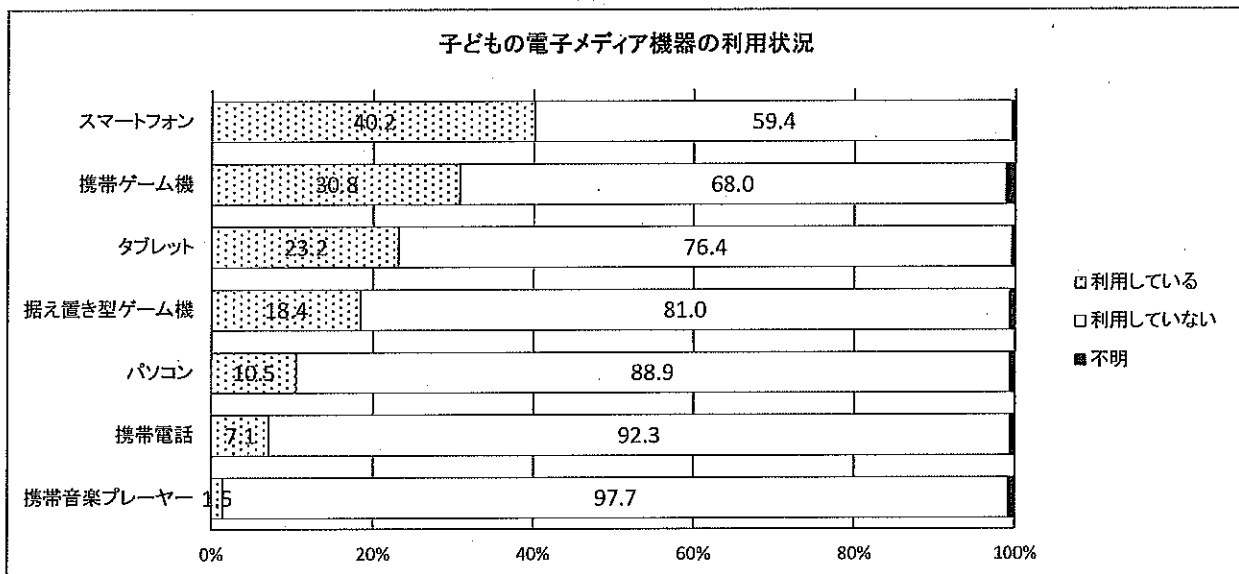


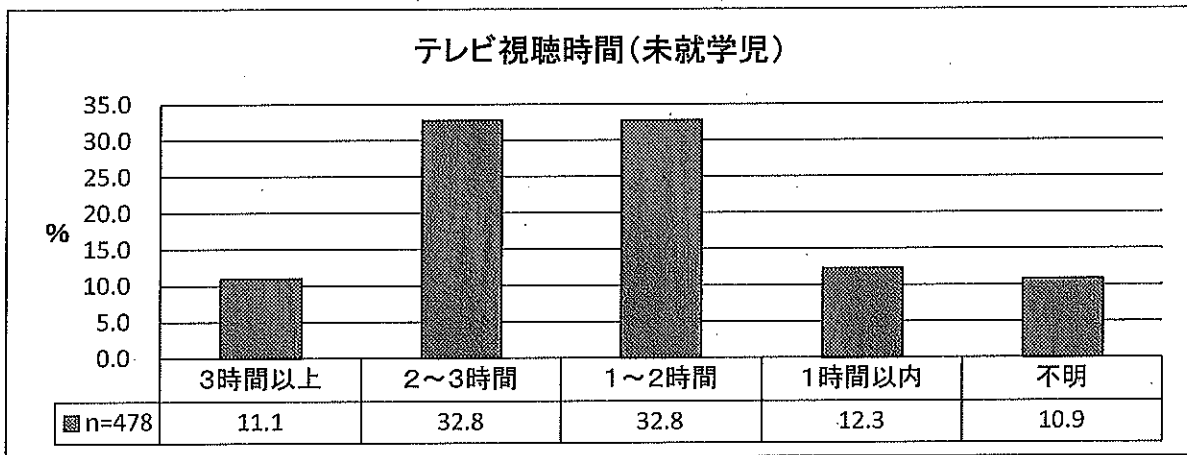
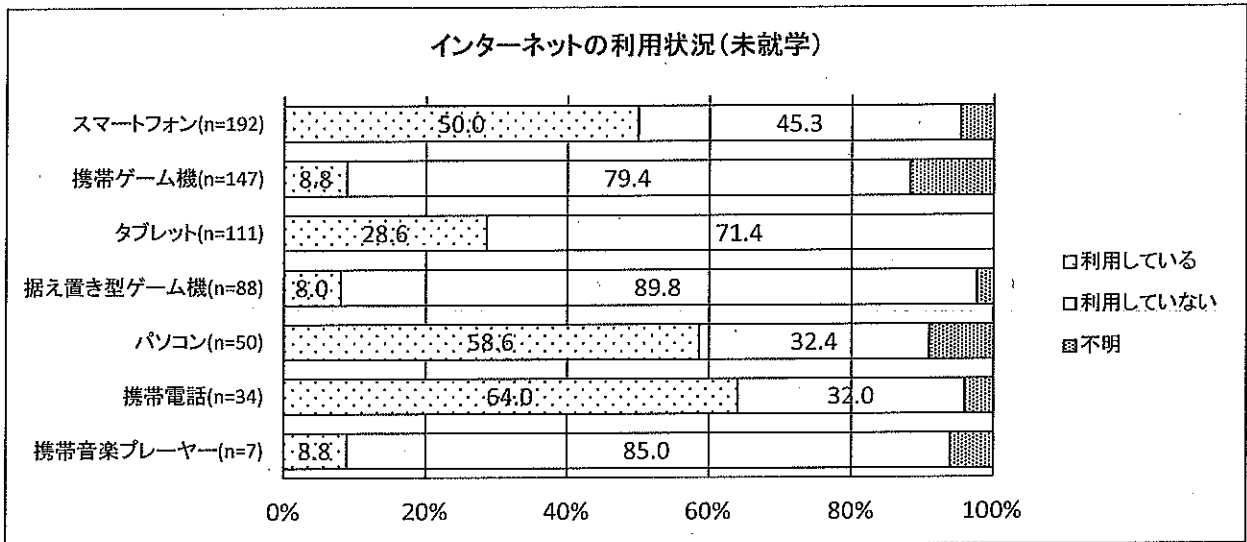
⑦未就学児（年長児）のスマートフォン利用率

未就学児（年長児）のスマートフォン利用率は約4割。そのうち半分はインターネットを利用している。

1日に2時間以上テレビを見ている未就学児は4割以上。

未就学児が「スマートフォンを利用している」と回答した未就学児の保護者 40.2%
そのうち「インターネットを利用している」と回答した保護者 50.0%





4 調査結果の今後の活用

- ・ 県内の市町村、小・中・高・特別支援学校及び保育園・幼稚園・認定こども園等や警察など関係機関に調査結果を周知し、児童生徒への指導に役立てていく。
- ・ 今後の保護者や地域住民向けの教育啓発活動に活かす。
- ・ コミュニケーションアプリに関する利用が増えているため、組織的に教育啓発に取り組む必要がある。
- ・ 啓発用リーフレットの作成配布（全小・中学生、保護者向け）…12月中旬配布（調査結果をふまえた内容を盛り込む）

〈別添資料〉

- 1 その他調査した機器の結果
- 2 ペアレンタルコントロールの動画作成

ペアレンタルコントロールの内容を周知するとともに、保護者に実際に実践してもらいたい機能制限の手順を分かりやすく伝える。

〈参考〉

○鳥取県PTA協議会の取組

「メディア21:00」運動を開始（H27年10月～）

21時以降は友だちを巻き込むようなLINE（ライン）、メール、ゲームを止めて、相手の時間を尊重しようという保護者の運動

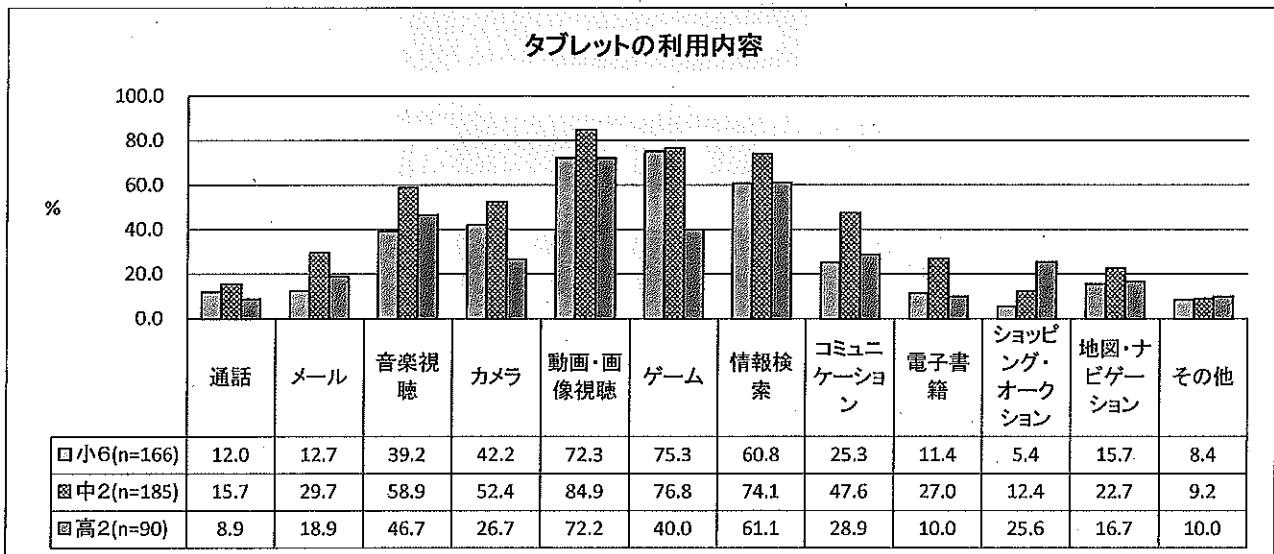
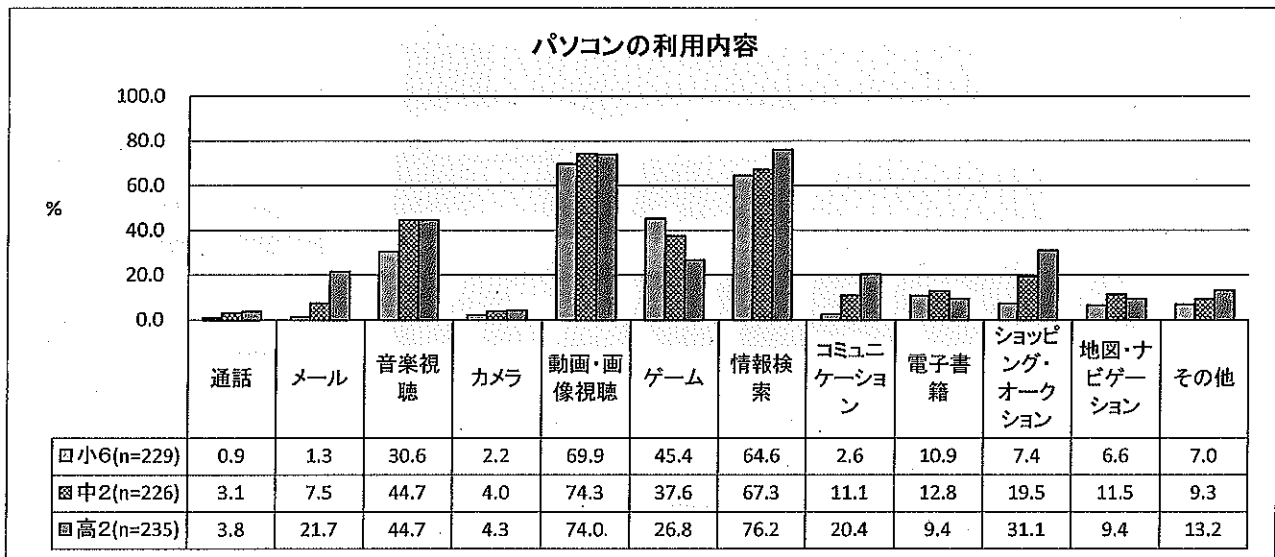
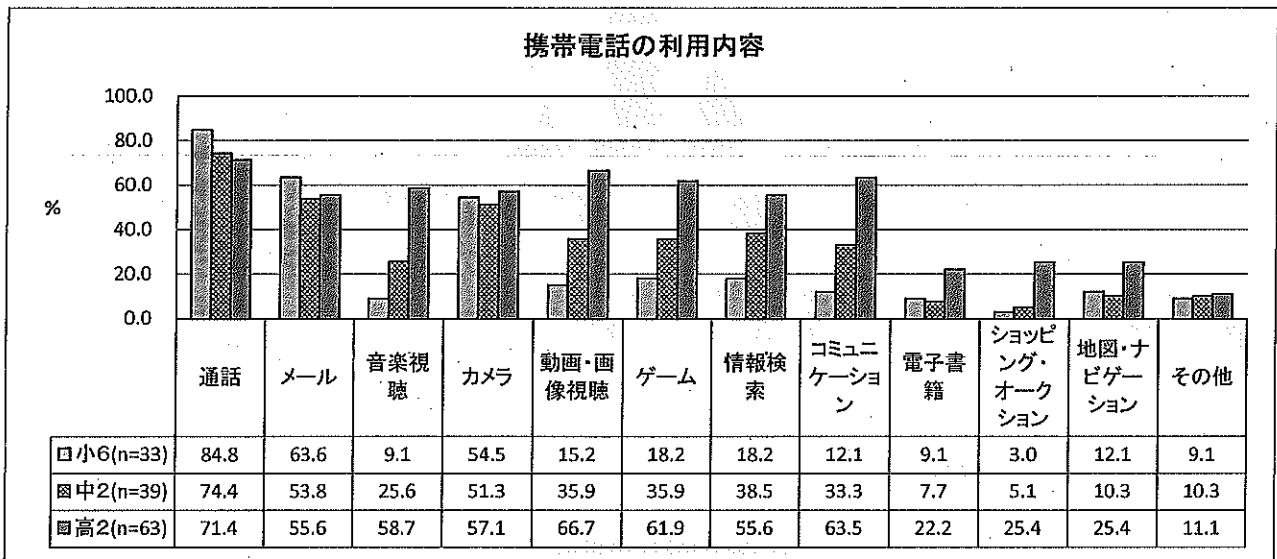


【別添】

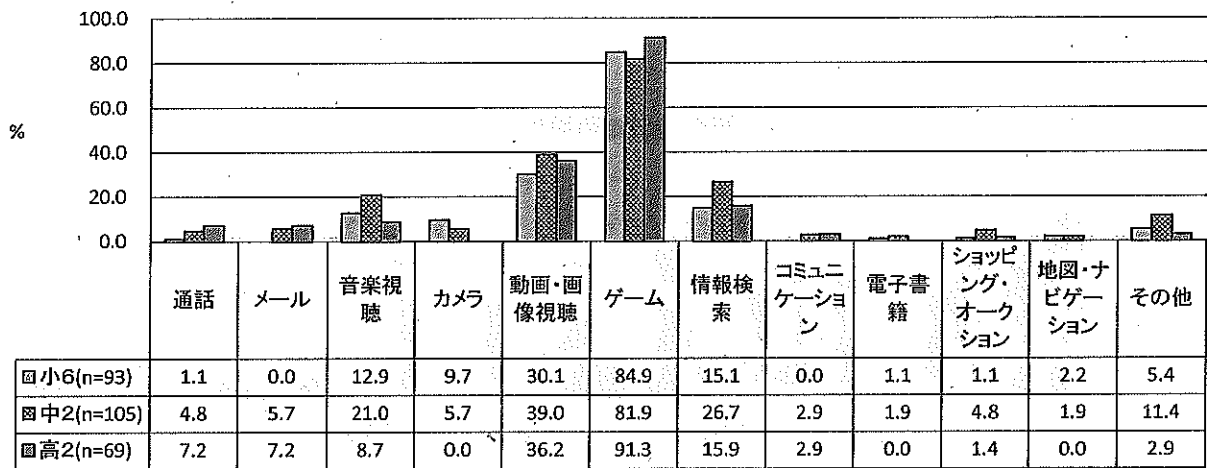
1 その他調査した機器の結果

(1) 児童・生徒調査

②利用内容

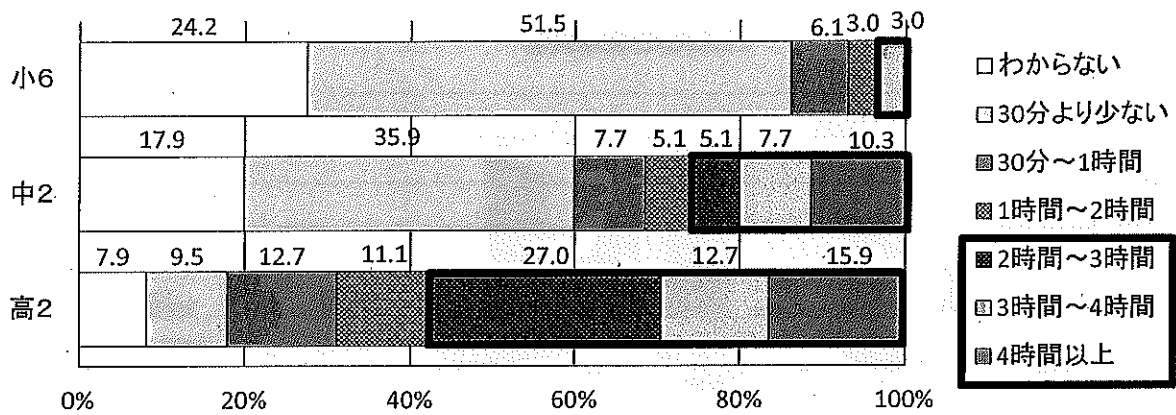


据え置き型ゲーム機の利用内容

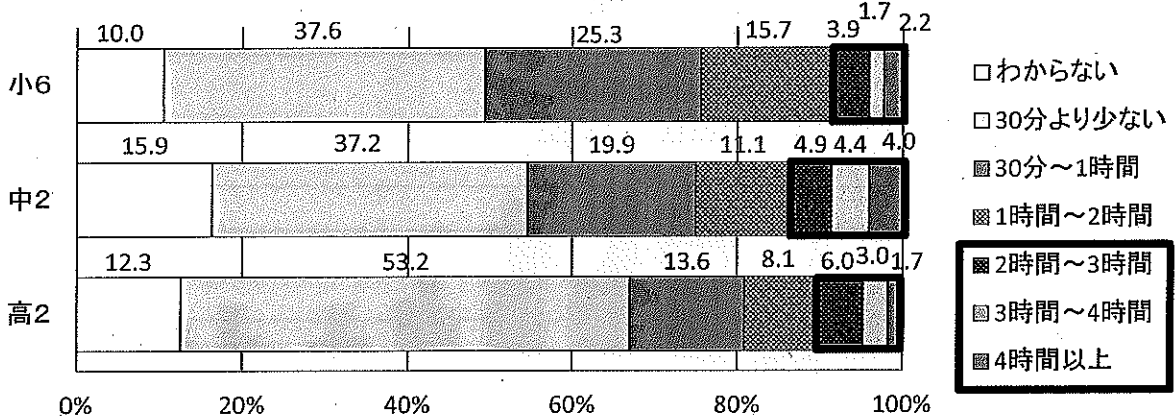


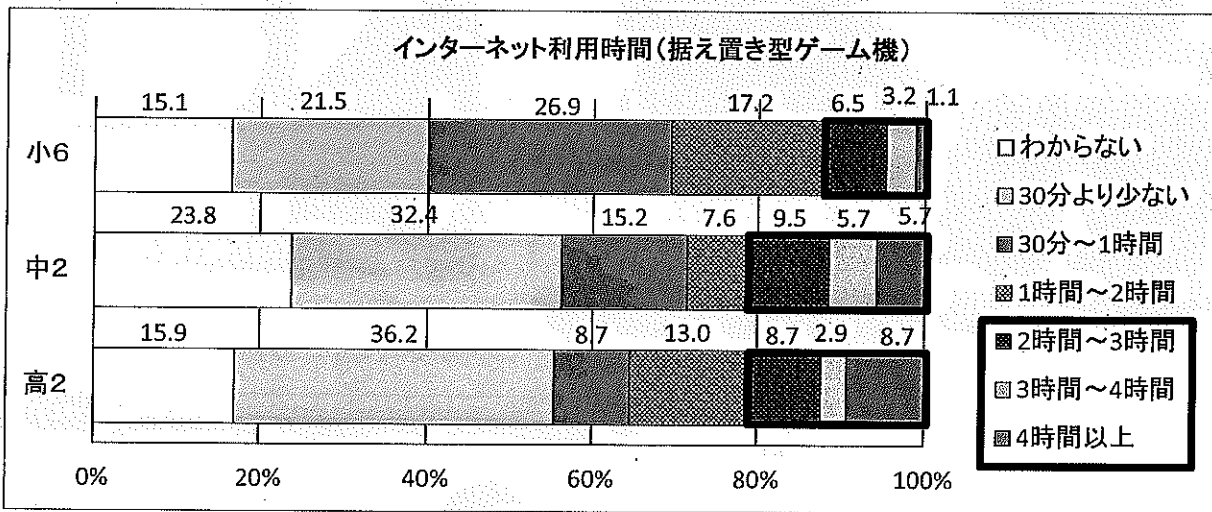
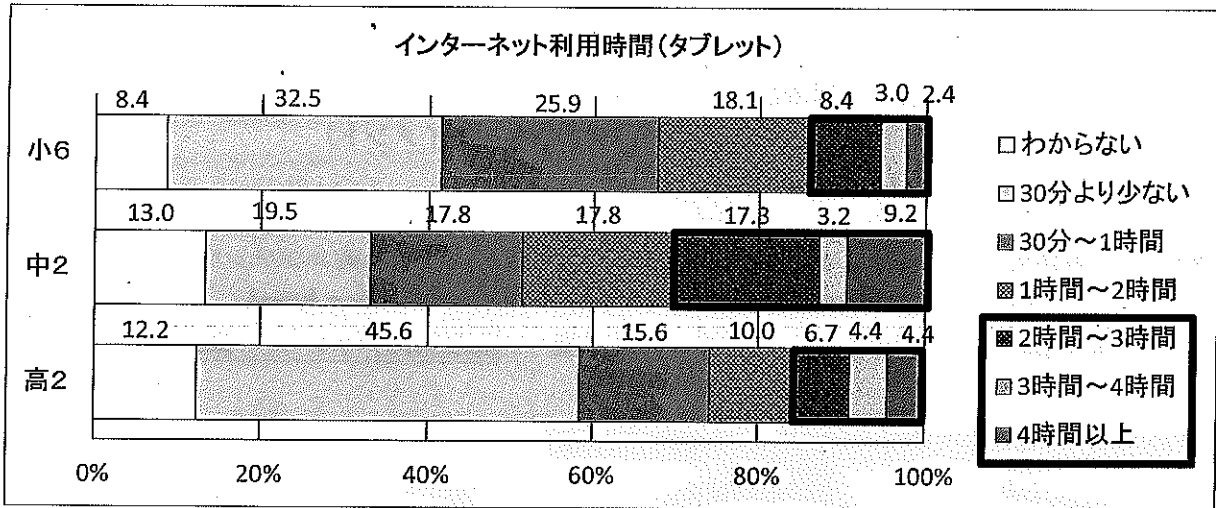
③インターネット利用時間

インターネット利用時間(携帯電話)



インターネット利用時間(パソコン)

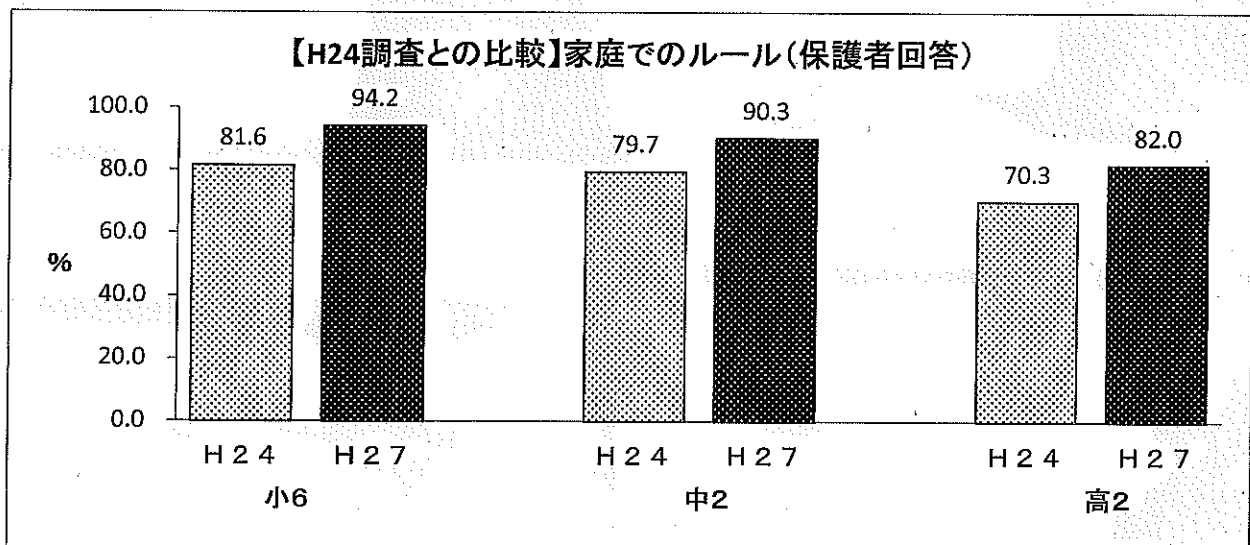




(2) 保護者調査 (小中高校生の保護者、未就学児の保護者)

③家庭でのルール作り

「家庭で何らかのルールがある」と回答した保護者の割合



2 「ペアレンタルコントロール」の動画の作成（全国初）

【対象機種】

- ニンテンドー3DS（任天堂）
- PlayStation Vita（ソニーコンピュータエンターテイメント）
- iOS [iPhone 及び iPod-touch] (apple)

配信 鳥取県民チャンネルコンテンツ協議会 ホームページ内動画コンテンツにアップ
<http://www.tottorikenmin-ch.com/contents/index.html>

* 12月初旬配布のリーフレットにアドレスを掲載 **鳥取県民チャンネル 動画** 検索

